



犯罪情報官 速報

自分は大丈夫 と思っていませんか？

現在、県内では特殊詐欺が猛威を振るっているところですが、先日も、息子を名乗る男から「株をして失敗した」との言葉を夫婦で信用してしまい、名古屋まで現金300万円を持って行き、弁護士になりすました男に現金を手渡したという被害が発生しました。

特殊詐欺の犯人グループは、善良な人からお金をだましとるために、独自に入手した住所・氏名・生年月日・家族構成などの個人情報に基づき、高齢者を狙って、自宅や携帯電話に

毎日 朝から晩まで 電話をかけ続け

ています。

犯人達は、なぜ電話をかけ続けるのか、それは騙される人が必ずいるからなのです。



被害にあいやすい方の特徴

- 特殊詐欺を警戒していない人 (少しでも話のつじつまが合えば信じてしまう)
 - 長い間家族と連絡を取っていない人 (近況の話をしてもらっても嘘と見抜けない)
 - 人を信じやすい人 (知らない人の話でもすぐに信じてしまう)
 - 親切心が強い人 (困っているという言葉に判断力が鈍ってしまう)
 - 乱暴な言葉遣いに弱い人 (犯人の脅迫じみた言動に丸め込まれてしまう)
 - 過去に成功体験をしたことがある人 (必ず儲かるという騙し文句に弱い)
 - 信頼出来る相談相手がいない人 (冷静な第三者からの意見が聞けない)
 - テレビ・新聞などを見ない人 (最近の詐欺の手口が分からない)
- ※ ひとつでも該当があれば詐欺に遭う可能性が十分にあります



特殊詐欺は、「仕事をしているし自分はしっかりしているから大丈夫」と思っている人や、過去にだまされた経験がない人でも被害にあっており、決して人事ではありません。

ご自身や家族の方が、だまされやすいと感じている人は、財産を守るためにも、今すぐ対策をするとともに、日々変わりゆく犯人達の手口に敏感になり、被害にあわないようにしましょう。

※ この情報を、掲示・回覧・チラシ配布・朝礼・ロコミ等で広報していただきますようお願いいたします。